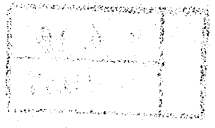


ハ断然拒絶スル意嚮ニテ直接ノ會見ヲ避ケ居リ。一面負債諸
取引関係ヲ整理シテ、解雇手當金ヲ檢出セントシ、六月七日
債権者及取引関係者ナル労働通信東京社長及護謄原料商廣瀬
愛太郎外數名ヲ自宅ニ招致シテ争議解決策ヲ協議セルカ、結
局五ヶ年以上勤続者ニ對シ、規定ノ手當ノ外僅カニ六日分ヲ
増額シテ解決セントスル案ヲ樹テメルノミナルカ、其後昨日
ノ遷延ハ不利ナルヲ自覺セルモノ、如ク解決策ニ付焦慮シツ
ツアル模様アリ

二、争議團側

争議團側ニアリテハ持久戦ヲ見越シテ、女工ニハ争議團本部
ニ於テ各自ノ内服ヲ為サシメ一方友誼團體ニ對シ印刷物ヲ送
附シテ、争議資金ノ調達ニ腐心シ、極力結束ニ努メツ、アリ
テ、⁷字鏡奴ユクヤ人内田ヲ可愛イガツテシマヘ
⁷吸血鬼内田ト其一味ヲ肉弾ヲ以テノバンテシマヘ



「幼年工差使工場法違反ノ常習者ヲクタンデシマヘ」
等ノ印刷物ヲ工場附近ノ住民ニ配布シツ、アルヲ以テ、責任
者ヲ召喚シテ嚴重説諭シ如ヘタリ

三、交渉状況

六月五日正午ヨリ事業主ハ、省廳調停課ノ斡旋ニヨリ争議團
測代表永富以徳外六名ト會見シ、會社ノ苦境ヲ詳細ニ説明シ
テ争議團側ノ了解ニ努メタルカ、従業員側ハ正當ナル要求ナ
リト主張シ双方自説ヲ固執シテ譲ラス、結局再考ヲ約シテ會
見ヲ了シ、六月八日引續キ合課ニ於テ會見シタルカ、依然ト
シテ双方自説ヲ譲ラス、何等纏ル處ナラシテ會見ヲ打切レリ。
右及申(通)報候也